爽解数学 数学Ⅰ 授業担当計画

| 学期 | 月 | 章の学習内容 | 時間数 |
| --- | --- | --- | --- |
| 第１学期第１学期 | 4月5月6月7月 | **第１章　数と式** |
| 第１節　多項式１　多項式とその加法，減法２　多項式の乗法３　因数分解研究[発展]／3次式の展開と因数分解節末問題 | 1231 |
| 第２節　実　数１　実　数２　根号を含む式の計算研究[発展]／対称式と基本対称式節末問題 | 221 |
| 第３節　1次不等式１　1次不等式２　絶対値を含む方程式・不等式研究／絶対値を含む方程式・不等式の場合分けによる解法節末問題研究[発展]／2重根号 | 211 |
| 章末問題Math Adventure[課題学習] | 2(1) |
| 計 | 18 |
| **第２章　2次関数** |
| 第１節　関数とグラフ１　関　数２　2次関数のグラフ研究／関数のグラフの平行移動研究／関数のグラフの対称移動３　2次関数の決定コンピュータの活用節末問題 | 2321 |
| 第２節 2次関数の最大・最小１　2次関数の最大・最小２　2次関数の最大・最小の利用研究／定義域が変化するときの関数の最大・最小節末問題 | 211 |
| 第３節　2次関数と方程式・不等式１　2次方程式２　2次関数のグラフとx軸の共有点研究[発展]／放物線と直線の共有点３　グラフと2次不等式 | 223 |
| 第２学期 | 9月10月 | ４　2次不等式の利用研究／2次方程式の解の存在範囲節末問題研究／絶対値を含む関数のグラフ | 21 |
| 章末問題Math Adventure[課題学習] | 2(1) |
| 計 | 24 |
| **第３章　集合と命題** |
| 第１節　集　合１　集　合研究／3つの集合の共通部分と和集合節末問題 | 21 |
| 第２節　命題と証明１　命題と集合２　逆・裏・対偶研究／「$\sqrt{2} $は無理数である」ことの証明節末問題 | 221 |
| 章末問題Math Adventure[課題学習] | 2(1) |
| 計 | 10 |
| 第２学期 | 11月12月 | **第４章　図形と計量** |
| 第１節　鋭角の三角比１　正弦・余弦・正接２　三角比の相互関係節末問題 | 221 |
| 第２節　三角比の拡張１　0°≦θ≦180°の範囲にある角θの三角比２　三角比の相互関係節末問題 | 221 |
| 第３節 図形の計量１　正弦定理２　余弦定理３　正弦定理と余弦定理の利用４　図形の面積研究[発展]／ヘロンの公式研究／三角形の面積と内接円の半径５　空間図形の計量研究／正四面体の体積節末問題 | 121111 |
| 章末問題Math Adventure[課題学習] | 2(1) |
| 計 | 19 |
| **第５章　データの分析** |
| 第１節 データの整理と分析１　度数分布表とヒストグラム２　データにおける平均値，中央値，最頻値３　データの散らばりと四分位数 | 0.50.51.5 |
| 第３学期 | 1月2月 | ４　分散と標準偏差研究／変量の変換節末問題 | 1.51 |
| 第２節 データの相関１　データの相関と散布図２　相関係数３　分割表節末問題 | 0.520.51 |
| 第３節　データの検証１　仮説検定の考え方研究／統計的探究プロセス章末問題Math Adventure[課題学習] | 22(1) |
| 計 | 13 |
| 全章　計 | 84 |

数学Ⅰの標準単位数は3単位

1単位は年35週であるが，行事や試験で削られることを配慮し，1単位につき30時間内でとっている。

この配当時間数は1つの案であって，諸般の事情のもとではもっと違った案も考えられる。

例えば，以下のようなことが考えられる。

・「第１章　数と式」の「第１節　多項式」については，中学校で既習である内容も多いため，入学前の宿題として生徒に取り組ませることも考えられる。

・「第３章　集合と命題」は「第４章　図形と計量」の後に扱うことなどが考えられる。

・「第３章　集合と命題」の「第１節　集合」は，数学Ａの序章として同一の内容を掲載しているから，数学Ａとの並列履修の場合は，この節を数学Ａで扱うことも考えられる。

・「第４章　図形と計量」を履修後，続けて数学Ⅱの「第３章　三角関数」を扱うことも考えられる。